

埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第734号

令和6年12月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <https://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 中村 滋

編集責任者 高橋 一成

印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

新年のご挨拶	1
埼玉県獣医師会 令和6年度集合狂犬病予防注射実施者講習会開催のご案内(再掲)	2
県内における高病原性鳥インフルエンザの発生について	3

予告

さいたま支部学術講習会のお知らせ	5
北支部学術講習会(Web開催)のお知らせ	6
東支部学術講習会のお知らせ	7
西部学術講習会のお知らせ	8

お知らせ

獣医師法第22条の規程に基づく届出について(再掲)	9
第21回日本獣医内科学アカデミー学術大会参加者に対する助成金交付について	11
埼玉県農林部畜産安全課長からのお知らせ	12
日本獣医師会からのお知らせ	13

埼玉県獣医師会学術広報版	19
--------------	----

事務局より

事務局メモ	20
-------	----

編集後記	24
------	----

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

新年のご挨拶

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の業務運営に対しましてご理解とご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、元日に能登半島地震が発生しました。お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。また、被災地での動物の救護活動に従事された石川県獣医師会の先生方には、ご自身も被災されながらの活動に対し深く敬意を表します。

その後も日本列島は、夏の記録的な猛暑に加え、各地で未曾有の豪雨に見舞われるなど自然の驚異を見せつけられ、あらためて災害に対する備えの重要性を考えさせられる一年でした。

また、久しく流行がなかった子供の手足口病、りんご病といった疾病の流行や、健康補助食品に起因する死亡事故が発生するなど、安全・安心を求める市民生活に大きな不安を与えました。

スポーツ界においては、メジャーリーグでの大谷翔平選手の記録的な大活躍、パリオリンピック・パラリンピックでの日本チームのメダルラッシュに湧いた年でもありました。

政治の世界では、自民党が派閥の政治資金パーティーをめぐる問題で39人の議員の処分を決定し、10月には石破内閣が発足しました。しかし、その後行われた衆議院選挙で、自民・公明両党は、過半数の議席を守ることができず、与党が過半数を割り込むのは民主党政権が誕生した平成21年以来となりました。埼玉県内でも自民党は複数の議席を失い、公明党は党代表を当選させることができませんでした。一方、海外ではプーチン大統領が5選を果たし、米国ではトランプ前大統領が返り咲くことになりました。また、韓国では尹大統領が「非常戒厳」を宣布するなど世界的にも大きな動きがありました。

このような中、藏内勇夫日本獣医師会会長が4月に世界獣医師会(WBA)の次期会長に就任しました。藏内会長は、次期会長、会長、前会長として合計6年間務めます。令和8年には第41回世界獣医師会大会が東京において開催されることが決定しており、藏内会長はその場でWBA会長に就任します。日本での同大会の開催は第25回の横浜大会以来31年ぶり2回目となります。昨年9月には藏内会長のWBA次期会長就任祝賀会が東京の明治記念館で盛大に開催され、私も出席してエールを贈らせていただきました。藏内会長の長年にわたる「ワンヘルス」への取り組みが評価されたものであり、今後ますます「ワンヘルス」への獣医師の関与が世界規模で強固なものになっていくと思われれます。第41回世界獣医師大会の成功に向け、当会としても最大限の協力をしていく所存です。

私たち埼玉県獣医師会会員は、動物の診療、公衆衛生、家畜防疫、環境保全等その幅広い職域で、多岐にわたる業務に従事しており、動物の健康はもとより、まさしく「ワンヘルス」で人と地球の健康にも密接に関わる重要な役割を担っています。獣医師会に対する期待は年々大きくなり、国民の意識や社会情勢が変化をする中で、その使命の重要性を再認識するとともに、社会に貢献する公益法人として期待に応えうる活動を進めていかなければなりません。今後ともご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

最後になりますが、会員の皆様とご家族の皆様のご繁栄とご多幸を心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしく申し上げます。

埼玉県獣医師会 令和6年度 集合狂犬病予防注射実施者講習会開催のご案内（再掲）

(公社)埼玉県獣医師会会長 中村 滋
狂犬病予防委員会委員長 青山 利雄

令和7年度集合狂犬病予防注射の的確な実施に向け、「埼玉県獣医師会集合狂犬病予防注射実施要領及び同細部要領」に基づき、「令和6年度集合狂犬病予防注射実施者講習会」を下記のとおり開催します。

昨年度に引き続き、さいたま市大宮区のレイボックホール(さいたま市民会館おおみや)大ホールで開催します。令和7年度集合狂犬病予防注射の実施を希望する先生におかれましては受講をお願いします。

1 日時 令和7年1月29日(水)

受付 午後1時15分～

開会 午後1時45分

閉会 午後4時00分

2 場所 レイボックホール 7階 大ホール

(さいたま市民会館おおみや)

さいたま市大宮区大門町2-118

TEL：048-641-6131

(JR大宮駅下車 東口から徒歩3分)



3 その他

- (1) 当日は時間厳守にてお願いします。
- (2) 会場の駐車場(有料)の収容台数は限られております。ご不便をお掛けしますが、周辺の有料駐車場や公共交通機関のご利用をお願いします。



農林部 畜産安全課
家畜衛生担当 梅野
直通 048-830-4174
内線 4174
E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

＜報道発表資料＞

カテゴリー:危機管理

令和6年11月24日

高病原性鳥インフルエンザの疑い事例の発生について (県内1例目)

本日(11月24日)、行田市の家きん農場において高病原性鳥インフルエンザを疑う事例が確認されました。

1 農場の概要

- (1)農場の所在地
行田市
- (2)飼養羽数
約2500羽(あひる(肉用))

2 経過

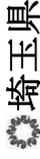
- (1)本日(11月24日)、当該農場から熊谷家畜保健衛生所に異常(死亡羽数の増加)の通報があり、家畜防疫員が立入検査を実施しました。
- (2)当該農場の死亡家きん及びひ飼養家きんについてA型インフルエンザ簡易検査を実施したところ、10羽中3羽で陽性でした。

3 県の対応

- (1)今後、中央家畜保健衛生所で精密検査を実施し、高病原性鳥インフルエンザの疑似患者が確定された場合、速やかに防疫措置を開始します。
- (2)明日(11月25日)8時から、知事を本部長とする「第1回埼玉県高病原性鳥インフルエンザ緊急対策本部会議」を県危機管理防災センターの本部会議室で開催し、庁内の情報共有を図る予定です。

4 その他

- ・我が国の現状においては、家きんの肉や卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。
- ・現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、生産者の方のプライバシーを侵害しかねないことから、誠に憚むよう御協力をお願いします。特にヘリコプターやドローン等を使用している取材は防疫作業の妨げとなりますので、誠に憚むようお願いいたします。
- ・今後とも、本病に関する速やかな情報提供に努めていきますので、生産者等の関係者が根拠のない噂などにより混乱することがないよう、御協力をお願いします。



農林部 畜産安全課
家畜衛生担当 梅野
直通 048-830-4174
内線 4174
E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

＜報道発表資料＞

カテゴリー:危機管理

令和6年11月26日

県内で発生した高病原性鳥インフルエンザに係る 防疫措置の完了について

本日10時00分、行田市の高病原性鳥インフルエンザ発生農場における防疫措置が完了しましたので、お知らせします。

1 農場の概要

- (1)農場の所在地：行田市
- (2)殺処分羽数：2,528羽

2 防疫措置の経過

- (1)殺処分開始日時：11月25日(月曜日)8時00分
- (2)殺処分完了日時：11月25日(月曜日)9時30分
- (3)防疫措置完了日時：11月26日(火曜日)10時00分

3 作業従事者数

延べ57人
(県職員26人、関係団体31人)

4 今後の防疫対応

- [別紙1参照]
- (1)搬出制限解除予定日
令和6年12月8日(日曜日)0時00分
 - (2)移動制限解除予定日
令和6年12月18日(水曜日)0時00分

※(1)、(2)ともに農林水産省と協議の上、解除します。

5 その他

- (1)消毒ポイントについて[別紙2参照]
防疫措置完了に伴い、下記の消毒ポイントを閉鎖します。
・南河原第二区集会所(行田市南河原962)
- (2)我が国の現状においては、家きんの肉や卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。



埼玉県

農林部 畜産安全課
家畜衛生担当 梅野
直通 048-830-4174
内線 4174

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

<報道発表資料>

カテゴリー：危機管理

令和6年11月27日

本県の家さん農場で確認された高病原性鳥インフルエンザ疑似患者（県内1例目）の患者確定について

行田市の家さん農場において確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患者は、遺伝子解析の結果、「患者」であることが確認されました。

1 概要

- (1) 11月25日（月曜日）に行田市の家さん農場で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患者について、動物衛生研究部門*が実施した遺伝子検査の結果、高病原性と判定されました。
- (2) 農林産省は「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、当該家さんを高病原性鳥インフルエンザの患者と判定しました。
- (3) このウイルスの亜型は、H5N1亜型であることが確認されました。

* 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門：国内唯一の動物衛生に関する研究機関

2 その他

- ・我が国の現状においては、家さんの肉や卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。
- ・現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、生産者の方のプライバシーを侵害しかねないことから、誠に慎重よう御協力をお願いします。特にヘリコプターやドローン等を使用するの取材は防疫作業の妨げとなりますので、誠に慎重ようお願いします。
- ・今後とも、本病に関する速やかな情報提供に努めていきますので、生産者等の関係者が報紙のない噂などにより混乱することがないよう、御協力をお願いします。



埼玉県

農林部 畜産安全課
家畜衛生担当 梅野
直通 048-830-4174
内線 4174

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

<報道発表資料>

カテゴリー：危機管理

令和6年12月8日

県内で発生した高病原性鳥インフルエンザに係る撤出制限区域の解除について

11月25日（月曜日）に行田市の家さん農場で発生した高病原性鳥インフルエンザについて、農林水産省と協議の上、本日0時00分に撤出制限区域を解除し、併せて消毒ポイントを一部閉鎖しました。

1 撤出制限区域の解除

- (1) 区域内農場
20農場
- (2) 解除年月日
令和6年12月8日（日曜日）0時00分
- (3) 解除理由
防疫措置完了後10日が経過した後に実施した「撤出制限区域解除検査」において、「陰性」が確認されたため。
※ 「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づく規定

2 消毒ポイントの一部閉鎖

撤出制限区域の解除に伴い、下記の消毒ポイントを閉鎖しました。（別紙参照）
・川里農業研修センター 駐車場 [鴻巣市関新田1800]

3 今後の予定

防疫措置完了から21日が経過する12月18日（水曜日）0時00分に移動制限区域を解除する予定です。

【用語説明】

移動制限区域：発生農場を中心とした半径3km以内の家畜等の移動を禁止する区域
撤出制限区域：移動制限区域の外側で、発生農場を中心とした半径10km以内の家畜等の当該区域からの撤出を制限する区域

4 その他

我が国の現状においては、家さんの肉や卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。

予 告

埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部担当)のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小1(5) 小2(1))

さいたま市支部長 大澤 健

学術委員会委員長 宗像俊太郎

さいたま市支部学術委員 滝沢 直樹

さいたま市支部では令和7年1月26日(日)に日本獣医エキゾチック動物学会の会長で日本エキゾチック動物医療センター院長の三輪恭嗣先生をお招きして、ウサギの診療についてのセミナー第2回目を行います。7月28日の第1回に引き続きウサギ診療について基礎からをご講義いただく予定です。ウサギの診療をされている先生をはじめ、学校飼育動物の診療に携わる多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時： 令和7年1月26日(日)

13:30~16:30

場 所： With Youさいたま

埼玉県さいたま市中央区新都心2-2

ホテルブリランテ武蔵野 4階

TEL 048-601-5555

演 題： 「学校飼育動物におけるウサギの診療2」

講 師： 日本エキゾチック動物医療センター

院長 三輪 恭嗣 先生

参加費： 埼玉県獣医師会会員 無料

会員以外の受講者 5,000円



埼玉県獣医師会学術講習会(北支部担当(Web開催))のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小2(4))

北支部長 山口 達也
学術委員会委員長 宗像俊太郎
北支部学術委員 山本 慎也

この度北支部では、QUARC(クオーク)動物病院院長の石川勇一先生に講習をお願いしました。「臨床現場でのあたまの使い方!臨床推論オーバービュー」と題し、日々の診療における「考え方」についてお話していただきます。以下に石川先生より頂戴したコメントを掲載いたします。

臨床現場では「診断」と「治療」が主なプロセスとして存在し、それぞれでのあたまの使い方を「診断推論」「治療推論」として考えます。診断推論と治療推論を合わせたものが「臨床推論」であり、臨床を通してどのように考え、どのように行動すべきかを総論的にまとめたものです。

今回の講演では臨床推論の全体像を俯瞰しながら、診断推論における仮説演繹法の考え方や、治療推論では治療効果の見かたについて重点的にお話ししたいと思います。診断では仮説を立てることが重要であり、仮説を立てることによってどういった検査を選ぶべきか、検査の結果をどのように解釈するか、ということが明瞭になります。治療においては「薬が効くとはそもそもどういうことなのか?」という問いを通して、治療効果の見かたについて解説します。いずれも地味ではありますが、臨床現場では実はとても大切な内容です。ぜひご参加ください。

日 時： 令和7年2月19日(水)
20:00~22:30

演 題： 「臨床現場でのあたまの使い方!臨床推論オーバービュー」

講 師： QUARC(クオーク)動物病院
院長 石川 勇一 先生

参加費：埼玉県獣医師会会員 無料(会員のみ受講可能)

視聴方法：Zoom形式

申込方法：下記URLもしくはQRコードより事前登録(2月12日(水)締切)
<https://forms.gle/Tvm3En7w12dUEXbM7>



埼玉県獣医師会学術講習会(東支部担当)のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(2) 小3(8))

東支部長 青山 利雄
 学術委員会委員長 宗像俊太郎
 東支部学術委員 笠次 良宣

この度、どうぶつの総合病院麻醉科主任 米国獣医麻醉疼痛管理専門医の浅川 誠先生をお招きし、普段から我々が行っている避妊・去勢の周術期麻醉を中心に疼痛管理、手術手技+ α を学び直すべく講義を行っていただき、セミナーを開催いたします。

この機会に再度ご自身の知識の整理し、身に付けていただければと思います。

今回は対面形式にて開催いたします。

日 時：令和7年2月23日(日)

受付 14:00～受付開始

講義 14:30～17:00(多少時間が前後する場合があります)

場 所：越谷サンシティ

サンシティホール 4F 桐の間

越谷市南越谷1-2876-1

TEL 048-985-1111



演 題：「避妊・去勢手術の麻醉+ α

～麻醉モニターとピットフォールを中心に手術手技を学び直そう～

講 師： どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター 麻醉科主任

獣医師、米国獣医麻醉疼痛管理専門医

浅川 誠 先生

参加費： 埼玉県獣医師会会員 無料

会員以外の受講者 5,000円

埼玉県獣医師会学術講習会(西支部担当)のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(2) 小2(4) 小3(8))

西支部長 堅木 道夫
 学術委員会委員長 宗像俊太郎
 西支部学術委員 岩崎 隆

この度、西支部では動物心臓外科センターの菅野 信之 先生に講習会をお願いしました。「心臓外科 僧帽弁閉鎖不全症を中心とした手術の実際と診断」をテーマに講習会を開催いたします。近年は、犬の高齢化に伴い僧帽弁閉鎖不全症の症例は増加傾向にあります。その症例に対する内科治療や手術適応のタイミングについてご講演いただきます。

日頃の日常の診療にお役立ていただければ幸いです。

日 時：令和7年2月16日(日)

13:30~17:00

場 所：川越市南文化会館 第1会議室

川越市今福1295-2

TEL 049-248-4115

演 題：「心臓外科

僧帽弁閉鎖不全症を中心とした手術の実際と診断」

講 師：動物心臓外科センター

菅野 信之 先生

参加費：埼玉県獣医師会会員 無料

非会員 5,000円

申込方法：当日まで可



お知らせ**獣医師法第22条の規定に基づく届出について（再掲）**

本年は2年に一度の届出(知事を経由して農林水産大臣に届出)を行う年になっております。

届出書(獣医師法施行規則 第6号様式)につきましては、前号会報(第733号)に同封されておりますので、ご活用ください。

今回も用紙が変更になっておりますのでご注意ください。

なお、「届出書」は、令和6年12月31日現在の状況を記入し、令和7年1月1日から1月31日までの間にお住まいの都道府県に提出(郵送又は持参)する必要があります。埼玉県にお住まいの場合は、下記のとおり、直接提出していただくか、希望する会員の先生につきましては、本会事務局に1月17日(金)までに提出していただければ、事務局で取りまとめて埼玉県に提出します。

なお、住所が埼玉県以外の方は、お住まいの都道府県に提出してください。

記

- 1 提出先：〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1

埼玉県農林部畜産安全課家畜衛生担当あて

※注意：Eメールやファックスでの提出は受け付けできません。

持参の場合、受付は午前8時30分から午後5時15分までです。

(閉庁日(土日祝祭日)は受け付けできません。)

- 2 提出部数：3枚複写のうち、1枚目は届出者で保管し、2枚目と3枚目を提出してください。

オンラインでの届出も可能です。

獣医師法の改正により、農林水産省共通申請サービス(eMAFF)によるオンラインでの届出については、都道府県知事を経由することを要しないとされました。オンラインでの届出では、次回の申請時からフォームへの入力を一部省略することができます。

詳しくは、下記の農林水産省ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/zyui/22.html>

獣医師免許をお持ちの皆様へ

**令和6年12月31日現在の状況を、
お住まいの都道府県に届け出てください。**

- ◎ 獣医師には、獣医師法第22条に基づく2年ごとの届出が義務付けられています。
- ◎ 令和6年度は届出が必要です。
- ◎ 届出様式に必要事項を記入の上、令和7年1月1日から1月31日までに、お住まいの都道府県に提出してください。



※届出様式や記載方法は農林水産省HP

(下記URL又は右上のQRコード)に掲載しています。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/zyui/22.html>

オンラインで届出できます!
詳しくはこちら

獣医師 届出

検索



- ◆ 期日までに届出をしなかった場合、免許の取消し又は業務停止を命じられることがあります。
- ◆ 本届出は獣医師の分布、就業状況等を的確に把握したり、獣医療に関する通知等の情報配信等のために利用されます。

※結婚等により、本籍地の都道府県名、氏名や性別が変更された場合は、変更があった日から30日以内に、登録事項の変更申請が別途必要です。詳細は、農林水産省HP(下記URL等)に掲載しています。
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/zyui/menkyo.html#b>



**農林水産省 消費・安全局
畜水産安全管理課獣医事監視班**

第21回日本獣医内科学アカデミー学術大会 参加者に対する助成金交付について

本会では会員の獣医学術の研鑽向上に向け、標記学術大会に参加した開業支部会員を対象に「参加登録費」の一部を助成金として交付しております。

つきましては、交付を希望される先生は下記により事務手続きをお願いします。

1 第21回学術大会

- (1)開催月日 令和7年2月14日(金)～2月16日(日)
- (2)開催場所 東京国際フォーラム
- (3)主 催 (一社)日本獣医内科学アカデミー(JCVIM)
- | | | | |
|-----------|------------|----------|---------|
| (4)事前参加登録 | 獣医師・研修医・企業 | 現地参加 | 25,000円 |
| | | 現地+オンライン | 33,000円 |
| | | オンラインのみ | 33,000円 |

- (5)事前参加登録締切 令和7年2月11日(火)
オンラインによる登録となります。

(<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jcvim2025/content/registration>)

2 助成金

- (1)助成金額 1人当たり 5,000円 (開業支部会員に限る。)
- (2)助成金交付事務手続き

「参加登録費」の支払いを証する書面(下記の何れか)の写しを埼玉県獣医師会事務局まで提出して下さい。

- ・「登録費領収書」
- ・「参加登録証(E-mail)」

提出期限 令和7年3月5日(水)まで(必着)

畜安第722-4号
令和6年10月31日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保 (公印省略)

特定家畜伝染病防疫指針の一部改正及び同指針に基づく発生予防及びまん延防止措置の実施に当たっての留意事項の改正について (通知)

日頃より、家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。
このたび、令和6年10月31日付けで農林水産省消費・安全局長から別添写しのとおり標記について通知がありました。
つきましては、このたび改正について貴会会員にお知らせいただくとともに特定家畜伝染病の発生予防及びまん延防止等への御協力をお願いいたします。

記

- 1 令和6年10月31日付けで一部改正された特定家畜伝染病防疫指針疾病一覧
(1) 牛疫 (2) 牛肺疫 (3) 口蹄疫 (4) 豚熱 (5) アフリカ豚熱
(6) 高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ
※ 指針については、以下URLからダウンロードしてください。
農林水産省HP (特定家畜伝染病防疫指針について)
https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_bousi/
- 2 各指針の主な改正点
各指針の主な改正点については、以下URLを御覧ください。
農林水産省HP:
第69回 食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会
資料3-1 特定家畜伝染病防疫指針の一部変更等主な変更点について
https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/eisei/bukai_69/240926.html

※別添写し省略

6日獣発第264号
令和6年12月16日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

**令和6年度日本獣医師会獣医学術賞
「獣医学術奨励賞」及び「獣医学術功労賞」の選考結果について**

令和6年度における日本獣医師会の獣医学術賞（「獣医学術奨励賞」及び「獣医学術功労賞」）については、獣医学術功績者選考委員会において選考審査を行った結果、別記のとおり各賞の受賞者を決定したのでお知らせします。

なお、受賞者の発表と表彰については、明年1月24日（金）～26日（日）の3日間、仙台国際センターにおいて開催する第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）の場において、大会内で選考を行う「獣医学術学会賞」と併せて行いますので、多くの貴会会員獣医師に参加いただけるよう、広報等の協力方よろしく申し上げます。

【別記】

1 令和6年度日本獣医師会獣医学術賞「獣医学術奨励賞」及び「獣医学術功労賞」の受賞者

【産業動物部門】

〔獣医学術奨励賞〕

牛伝染性リンパ腫ウイルス *po1* 遺伝子を標的としたプロウイルス量に基づく
伝播リスク分類基準の設定

西森朝美（農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門）、他

〔獣医学術功労賞〕

黒毛和種牛における代謝性疾患の防除に関する研究

片本 宏（元宮崎大学・教授）

【小動物部門】

〔獣医学術奨励賞〕

僧帽弁粘液腫様変性犬における椎体長に依存しない心サイズの評価法に関する検討

才田祐人（矢田獣医科病院・石川県）、他

〔獣医学術功労賞〕

小動物分野における麻酔ならびに行動学に関する実践的研究

武部正美（武部獣医科医院・院長）

【公衆衛生部門】

〔獣医学術奨励賞〕

と畜検査で発見された慢性型豚丹毒と生ワクチンの関連

大野祐太（北海道立衛生研究所）、他

〔獣医学術功労賞〕

環境汚染モニタリングのための生物学的指標、及び *Listeria* 属菌に係る

衛生対策に関する研究

植田富貴子（日本獣医生命科学大学・名誉教授）

2 受賞者の発表と表彰

日 時：令和7年1月25日（土）13：15～

場 所：第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）

仙台国際センター会議棟2階「橘」（第1会場）

6日獣発第274号
令和6年12月17日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会 長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

学校動物飼育支援対策検討委員会公開型拡大会議 (意見交換会)の開催について

日頃より本会事業運営につきましては、ご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、日本獣医師会では、学校で飼育されている動物の飼育等について、獣医師が指導、助言等の支援を行う体制の整備推進に向け、関係各位における理解の醸成を図ってきたところです。その一環として、本年度も、本会学校動物飼育支援対策検討委員会委員と地方獣医師会学校動物飼育支援活動担当者による意見交換会を、下記のとおり開催することといたしました。

つきましては、貴会役職員及び学校動物飼育支援担当者の参加につきまして、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

学校動物飼育支援対策検討委員会公開型拡大会議 (意見交換会)

- 1 開催日時：令和7年1月26日(日) 9:00~12:00
- 2 会 場：仙台国際センター 展示棟 会議室2
日本獣医師会獣医学術学会年次大会 第7会場
〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地
- 3 参 加 者：日本獣医師会学校動物飼育支援対策検討委員会委員及び
地方獣医師会学校動物飼育支援担当者等
- 4 議 事
 - (1) 令和5年度地方獣医師会における学校動物飼育支援対策事業に関するアンケート調査結果について
 - (2) がっこう動物新聞(第13号)の説明
 - (3) 学校動物飼育支援の取組と対策
 - (4) 意見交換会

事 務 連 絡
令和6年12月17日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 伏見 啓二

**鳥インフルエンザ（H5N1）に関する積極的疫学調査の
実施等について（依頼）**

このたび、令和6年12月12日付け事務連絡により厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課から本会あてに情報提供がありましたのでお知らせします。

このたびの通知は、今般の世界における動物及びヒトの鳥インフルエンザ（H5N1）の発生状況等を踏まえ、鳥インフルエンザ（H5N1）患者の発生を早期に発見する観点から、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第15条の規定に基づく鳥インフルエンザ（H5N1）に係る感染症の発生の状況、動向及び原因の調査及び検査の実施等について都道府県等あてに通知したことについて周知を依頼されたものです。

つきましては、内容について了知の上、貴会会員への周知方お願いいたします。

6日獣発第278号
令和6年12月18日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

獣医師による飲酒運転防止等の法令遵守への注意喚起について

このことについて、令和6年12月2日付け事務連絡をもって、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐（獣医事監視班 担当）から、別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、適切な獣医療の提供により、獣医師に対する社会的信頼に十分に応えるため、獣医師による飲酒運転防止等の法令遵守への注意喚起を依頼するものです。

また、各地方獣医師会からご要望があれば、倫理講習会への講師派遣等も実施しているとのことなので、併せてご検討いただけますようお願いいたします。

つきましては、貴会関係者への周知方、よろしくをお願いいたします。

別添

事務連絡

令和6年12月2日

各都道府県 獣医事担当
（公社）日本獣医師会 事務局
（公社）全国農業共済協会 家畜共済総合対策室 事務局

御中

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課
課長補佐（獣医事監視班 担当）

獣医師による飲酒運転防止等の法令遵守への注意喚起のお願い

日頃から我が国の獣医療提供体制整備にご尽力いただき感謝申し上げます。関係者との関係構築や地域経済への貢献は、獣医師として地域住民として極めて重要な課題であり、飲酒もそのツールのひとつと承知しております。一方で本年11月1日からは、自転車の酒気帯び運転等の罰則も強化されています。

飲酒運転等の危険運転は厳罰化が進む中、罰金刑等に処せられるばかりでなく、運転免許停止といった道路交通法に基づく行政処分に処されるほか、獣医師が飲酒運転等の罰金以上の刑に処せられた場合、獣医師法に基づく免許の取消又は業務の停止といった行政処分も併せて講じられます。

そのほか、各報道等によると公務員獣医師の場合は地方公務員法に基づく懲戒免職（退職金等不給付）や公表、勤務獣医師の場合は各組織のコンプライアンス対応のための謹慎や組織的再発防止策の実施など、その他の社会的制裁も措置される事例があると承知しております。

法令違反への措置が一般国民以上に重いことは、一般国民の権利を制限したうえで公衆衛生の向上や畜産業の発展等のために獣医師免許が与えられている皆様に対して社会が高い倫理観を求めているという論拠でもあります。

法令遵守のため、例えば飲酒運転防止に関して、飲んだら乗らない、予め代行運転を予約する、自転車では飲みに行かないといった一般的なリスク回避措置を検討ください。また、飲酒翌日等にアルコールが残留し検挙といった事例も散見されます。獣医師としての生理学等の知見活用も併せてご検討ください。

以上、各分野でのご活躍で多忙な折、大変恐縮ではございますが、飲酒運転防止等を含めた獣医師の皆様への法令遵守について改めて周知のほど、よろしくお願いたします。

また各地区獣医師会等からご要望あれば倫理講習会への講師派遣等も実施しておりますので、併せて各組織でご検討いただけますようお願いいたします。

以上

令和6年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和6年12月20日現在)

年月日	産業動物	小動物	公衆衛生
4月			
5月			
6月			
7月28日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
8月16日(金)		南支部 「猫の呼吸器疾患」 日本獣医生命科学大学 藤原亜紀 先生 【Zoomにて開催】	
9月1日(日)	令和6年度 関東・東京合同地区獣医師大会(群馬) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (高崎市 Gメッセ群馬)		
10月23日(水)	北支部 「スイス、ヨーロッパの酪農、 畜産、家畜の診療」 「我が国におけるAMR(薬剤耐性)対策および診療の現状 と正しい薬の使い方」 宮崎大学 佐藤礼一郎 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)		
11月			
12月			
令和7年 1月12日(日)		南支部 「来院数TOP3から学ぶ救急診療」 TRVA動物医療センター 塗木 貴臣 先生 (さいたま市 TKP大宮ビジネスセンター)	
1月24日(金) ~1月26日(日)	令和6年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (仙台市 仙台国際センター)		
1月26日(日)		さいたま市支部 「学校飼育動物におけるウサギの診療2」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
1月17日(金)	農林支部 令和6年度埼玉県家畜保健衛生 生業績発表会 (さいたま市 埼玉教育会館)		
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2月16日(日)		西支部 「心臓外科 僧帽弁閉鎖不全症を中心とした手術の実際と診断」 動物心臓外科センター 菅野 信之 先生 (川越市 川越市南文化会館)	
2月19日(水)		北支部 「臨床現場でのあたまの使い方！臨床推論 オーバービュー」 QUARC動物病院 石川 勇一 先生 【Zoomにて開催】	
2月23日(日)		東支部 「避妊・去勢手術の麻酔+α~麻酔モニター とピットフォールを中心に手術手技を学び 直そう~」 どうぶつの総合病院 浅川 誠 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
3月			

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>
ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | | |
|--------|--|--|---|
| 令和6年 | 2月14日 | 日本獣医内科学アカデミー学術大会(東
~16日 京都千代田区 東京国際フォーラム) | |
| 12月12日 | 新入会員研修会(さいたま市 With You
さいたま) | 2月16日 | 第3回関東・東京合同地区理事会(群馬
県高崎市 エテルナ高崎) |
| 令和7年 | 2月19日 | 北支部学術講習会(Web開催) | |
| 1月12日 | 南支部新年会(さいたま市 東天紅JACK
大宮店) | 2月23日 | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サンシ
ティ) |
| 1月17日 | 埼玉県家畜保健衛生業績発表会(さいた
ま市 埼玉教育会館) | 3月9日 | 東支部旅行(場所未定)
~10日 |
| 1月19日 | 西支部学術セミナー・新年会(川越市
川越プリンスホテル) | 4月13日 | 第1回関東・東京合同地区理事会・幹事
会(山梨県甲府市 山梨県農済会館) |
| 1月22日 | 知事と農林水産業団体長との情報交換会
(さいたま市 知事公館) | 5月18日 | 南支部総会(さいたま市 浦和ワシント
ンホテル) |
| 1月24日 | 日本獣医師会獣医学術学会年次大(宮城
~26日 県仙台市 仙台国際センター) | 5月25日 | 東支部総会(越谷市 越谷サンシティ) |
| 1月26日 | 埼玉県獣医師会学術講習会・さいたま市支
部担当(さいたま市 With Youさいたま) | 5月25日 | さいたま市支部総会(さいたま市 ホテル
ブリランテ武蔵野) |
| 1月26日 | さいたま支部新年会(さいたま市 ホテル
ブリランテ武蔵野) | 6月2日 | 埼玉県獣医師会第77回定時総会(予定:
さいたま市 ホテルブリランテ武蔵野) |
| 1月26日 | 東支部新年会(場所未定) | 6月25日 | 日本獣医師会第82回通常総会(東京都港
区 明治記念館) |
| 1月29日 | 集合狂犬病予防注射実施者講習会(さい
たま市 レイボックホール) | | |
| 2月2日 | 北支部学術講習会・新年会(深谷市 埼
玉グランドホテル深谷) | | |

広告

68年の歴史を持つ動物の総合専門学校

～1956年創業 犬のお店「青山ケンネル」から続く歴史～

国際動物専門学校 (IAC東京校)

- 愛玩動物看護学科(3年制)
- 美容・デザイン学科(2年制)
- 自然環境・動物飼育学科(2年制)
- ドッグスペシャリスト学科(2年制)

大宮国際動物専門学校 (IAC大宮校)

- 愛玩動物看護学科(3年制)
- 美容・デザイン学科(2年制)
- 美容・スモールペット学科(2年制)
- 自然環境・動物飼育学科(2年制)
※学科名変更申請中
- ドッグスペシャリスト学科(2年制)



学校法人 シモソノ学園

国際動物専門学校
大宮国際動物専門学校

2023年度 第2回愛玩動物看護師国家試験

両校 愛玩動物看護学科

116名卒業 114名受験 95名合格

合格率 83.3%



求人票の送付・お問い合わせはこちら

求人票は下記HPよりダウンロードできます!

シモソノ学園HP: <https://www.iac.ac.jp> (両校データは同じです)

【国際動物専門学校】

〒154-0011 東京都世田谷区上馬
4-3-2

TEL: 03-5430-4400(就職サポート室)
MAIL: shushoku@iac.ac.jp

【大宮国際動物専門学校】

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町
2-289-2

TEL: 048-648-8400(就職サポート室)
MAIL: omya-shushoku@iac.ac.jp

広告

人が食べるものと同じだけ安全で
美味しいものを愛犬にも与えたい。

ドクタークレド

Dr. CREDO

胃腸と皮膚が気になる

成犬用 総合栄養食

No.1

血流と健康が気になる

中・高齢犬用 総合栄養食

No.2

体重と健康が気になる

成犬用 総合栄養食

No.3



美味しさに
自信

ドクターイデア

Dr. IDEA

こだわりの国産品。

いつでも新鮮! 小分けパック。

下部尿路に

No.1

体重管理に

No.2

7歳から

No.3

愛犬・愛猫のトータルサポートフード

着色料不使用

自然派由来の酸化防止剤



森久保CAメディカル株式会社

神奈川: 046-206-5713
三郷: 048-948-2112

山梨: 055-287-8622
茨城: 0296-54-6101

東京: 042-564-2381
千葉: 043-309-5430

埼玉: 04-2968-0881

広告



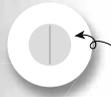
症状に合わせて、適切な量を細かくコントロール

新規格

2.5 mg/錠 誕生

動物用医薬品 要指示 指定

トリロスタブ® 2.5



よりきめ細かく処方できる
小粒サイズ
実寸 φ7mm×厚さ約2.2mm



*牛肉は含まれておりません

犬のクッシング症候群に伴う諸症状に
トリロスタブ (TRILOSTAB) は
フジタ製薬株式会社の登録商標です

小型犬から大型犬までカバーする多彩なバリエーション

動物用医薬品 要指示 指定

トリロスタブ® シリーズ 2.5・5・10・30・60



■販売元

ささえあ製薬株式会社

東京都品川区上大崎2丁目13番2号 <https://sasaeah.co.jp/>

■製造販売元

フジタ製薬株式会社

東京都品川区上大崎2丁目13番2号 <https://www.fujita-pharm.co.jp>

広告



▲access

小動物医療従事者向け会員制サイト SAC NAVIのご案内

小動物医療従事者向け会員制サイト SAC NAVI ではアカデミックな内容を中心に、
学術記事、症例報告、セミナー等の動画コンテンツ、eラーニングなど、
獣医療を取り巻く様々な情報を配信中です



ご利用には会員登録が必要です
ご登録はこちらから



<https://sacnavi.satori.site/registration>

3営業日程度

STEP 1

仮登録フォームにメールアドレス入力

STEP 2

登録メールアドレスに本登録フォームURL送付

STEP 3

本登録フォームにお客様情報入力

STEP 4

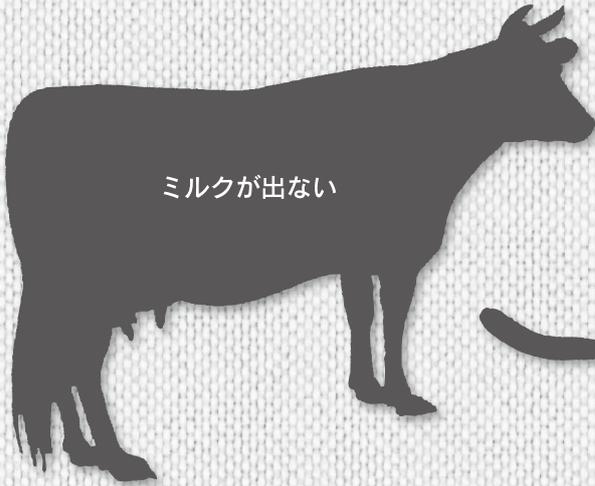
登録メールアドレスにID・パスワード送付

【お問い合わせ先】

SAC NAVI カスタマーサポート
infosacnavi@kyoritsuseiyaku.com



共立製薬株式会社
東京都千代田区九段南 1-6-5



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228
TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870
TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24
TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243
TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1
TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4
TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564

アクティ株式会社

<http://www.acty-kk.com>

編集後記

会員の皆様、あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

振り返りますに昨年は1月1日の能登半島地震に始まり、多難な一年を思わせる船出となりました。被害にあわれた方には大変つらく悲しい一年だったと思います。お悔やみ申し上げますと共にお見舞い申し上げます。能登半島地震の復興はまだ道半ばであり、完全復興までには長い年月が予想されます。地震列島日本では災害への備えを普段から心がけていかなければと肝に銘じる次第です。

さて、夏にはパリにおいてオリンピック・パラリンピックが開催され、アスリートの活躍により日本にも多くのメダルがもたらされました。若者の力には驚かせられます。

秋に入り自民党総裁選が行われ石破内閣が誕生。続く衆議院議員選挙で自民党が惨敗、与党は過半数割れとなりました。

そして、米国大統領選においてはトランプ氏がハリス候補を破り次期大統領に返り咲くなど、一年間様々な出来事がありました。

また家畜の関係では毎年のように高病原性鳥インフルエンザの発生があり、それに加え今まで日本にはなかった牛のランピースキン病も九州地区で発生いたしました。これ以上感染が拡大しないことを願うばかりです。公務員獣医師の先生方には職務とは言え大変なご苦労をされている事と思います。この場をお借りして感謝申し上げます。

さて、テレビの視聴率低下と新聞の購読者数減少がここ数年顕著になってきたそうです。特にネット世代と呼ばれる若者のテレビ離れが激しいと聞きました。テレビも新聞も一方的に流される情報であり、受け取る個々人は参加でき

ません。テレビ番組によっては作り手側の意向に左右されているかの如く一方的な論調が散見されるそうです。ワイドショーに至ってはどのチャンネルも似たような話題しかないそうです。そのように感じている現代の若者に言わせると、テレビには欲しい情報が無いのでつまらないのだそうです。若い世代はテレビや新聞よりもSNSなどから受け取る情報が多く、そこには様々な目線からの多面的な情報が氾濫しています。また、検索すれば様々な情報が手に入ります。よくネットの情報は玉石混交と言われますが、それでも若者はそちらを好んでいるようです。多種多様な人の様々な意見を聞いて自分で考えて判断したいのだろうと思います。

話は変わりますが、私は往診専門ですので、業務時間のほぼ3割以上を運転に費やし、獣医師になってからの走行距離はすでに地球を42周くらいしています。運転中は書類の整理もできないし、運転業務は全く獣医師としての仕事ではありませんので、大いなる隙間時間でした。若いころは運転中ラジオを聞いていました。そのうちカセットテープで音楽や落語、次にCDへ移行し、現在走行中はほぼユーチューブでの番組の音声を流し続け、耳を傾けております。ユーチューブではその道の専門家がいろいろな情報発信をしているので、獣医学的なこと以外の知識を得るにはいいツールだと思います。ネット環境さえあればいつでもどこでも勉強できる便利な時代になったものだとつくづく実感いたします。

末尾になりましたが、令和7年が良い年になるよう期待しつつ、会員の皆様の益々のご健勝、ご発展を祈念いたします。

(燕雀)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。



このたくさんの「幸せ」のためにできること。

犬用 慢性心不全用ピモベンダン製剤

ベトメディン[®]

動物用医薬品 要指示 指定



ベトメディン[®]は唯一、
MMVDのトータルケアができる
ブランドです。

- 生存期間の延長*
- 速やかな症状の改善
- 症状発現の遅延*
- 心拡大の進行抑制*



【効能又は効果】犬：僧帽弁閉鎖不全による慢性心不全に伴う症状の改善
心拡大を伴う無徴候性の僧帽弁閉鎖不全に続発する慢性心不全に伴う症状の発現の遅延及び心拡大の進行抑制*
※ベトメディン[®]チュアブルのみ